

徳島県景気動向指数について

徳島県政策創造部 統計調査課

平成24年11月21日

1 徳島県景気動向指数の概要

(1) 2種類の一致CIを作成

- ・内閣府型一致CI

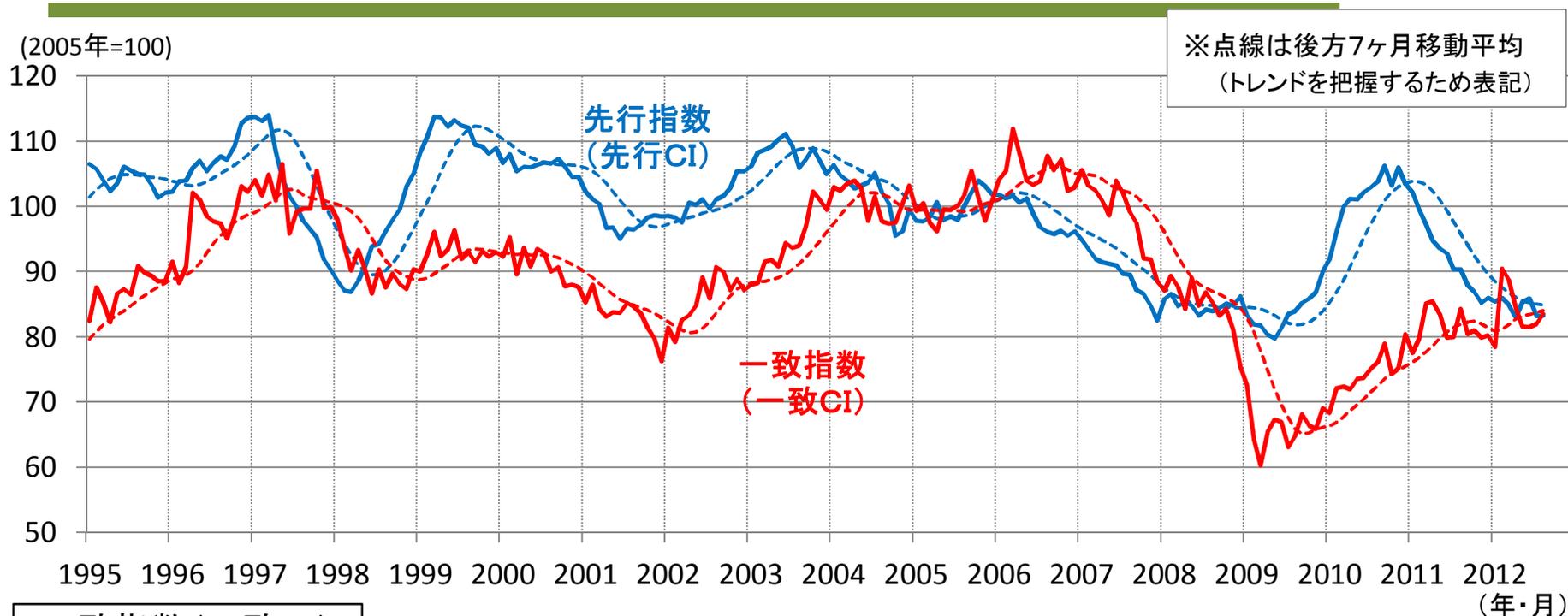
内閣府と同様の考え方に基づいて作成

- ・GDP型一致CI

村澤教授(大阪府立大学)の考えに基づき,
徳島県独自の試みとして作成

(2) それぞれの一致CIに対する先行CIを作成

2 内閣府型景気動向指数



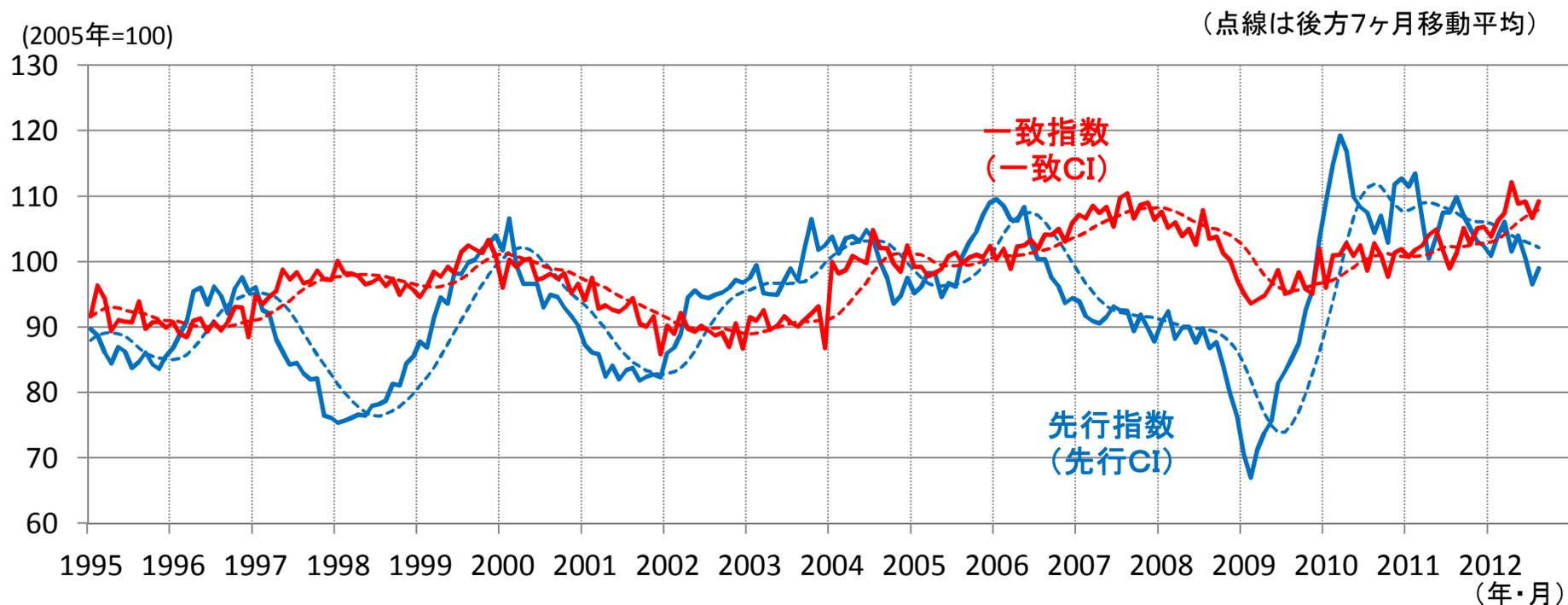
一致指数(一致CI)

- 内閣府、他道府県と同様の方法で作成
- 「生産・出荷」「労働・雇用」「消費」「固定資本投資」「金融」の5つの経済分野から**7指標**を選択

先行指数(先行CI)

- 着工建築物床面積(居住用)、新設住宅着工戸数、生産財在庫指数(全国値)、最終需要財在庫率指数(全国値)、有効求人倍率(パート含む)、新規求人倍率(パート含む)、有効求人数(パート除く)、原油価格(全国値)、乗用車新車登録届出台数 の**9つの指標**から作成

3 GDP型景気動向指数



一致指数(一致CI)

- 景気＝実質GDPと定義（従来型の景気動向指数に対する批判を解消）
- 生産・分配・消費の各側面から指標を1つずつ、**計3指標**を採用し合成

先行指数(先行CI)

- 着工建築物床面積(居住用)、鉱工業在庫率指数(全国値)、新規求人倍率(パート含む)、東証株価指数(全国値)、輸出数量指数(全国値) の**5つの指標**から作成

4 「徳島県景気動向研究会」からの意見

徳島県景気動向研究会から「徳島県景気動向指数に関する報告書」が提出され、次の意見が示された。

- (1) 2種類の一致CIの取扱いについては、ユーザーの意見等を踏まえて決定するのが望ましい。
- (2) 遅行CIについては、今後必要が認められれば、改めて作成について検討するのが望ましい。

5 徳島県景気動向指数の活用

